

ロータリー平和フェローシップ

ロータリー平和フェローシップは、世界の提携大学におかれたロータリー平和センターにおいて平和と紛争解決の分野での研究を支援する奨学金です。このプログラムの奨学生はロータリー平和フェローと呼ばれ、毎年約 110 人が、修士号取得または 3 か月の専門能力開発修了証プログラムに参加します。

現在次の 7 つの大学に 6 つのロータリー平和センターがあります。

修士号取得プログラム

- ウプサラ大学 (スウェーデン) 24 か月
- ブラッドフォード大学 (イギリス) 15 か月
- クイーンズランド大学 (オーストラリア) 16 か月
- 国際基督教大学 (日本) 22 か月
- デューク大学およびノースカロライナ大学チャペルヒル校 (アメリカ) 21 か月

専門能力開発修了証プログラム

- チュラロンコーン大学 (タイ) 3 か月

ロータリーは、2002 年に第 1 期生が留学を開始してから、毎年平和と紛争解決の分野を研究するフェローの支援をしてきました。卒業した学友は 700 人を超え、その多くが N G O や政府組織など平和と紛争に関わる分野で活躍しています。この 10 年間で日本の地区の推薦を受けロータリー平和センターで学んだ学生は 25 人ですが、ここ数年は申請も毎年 2 ~ 3 人、実際に留学したフェローは 1 人だけという年もあり減少傾向にあります。

関連分野における 3 年 (修了証プログラムは 5 年) 以上の職務経験が必要ですので、紛争地域ではない日本で候補者を探すのは難しいかもしれません。また、紛争当事国からの候補者の中には私たちの想像を超えるような経験や強い平和を望む気持ちを持っている方もいます。

しかし、紛争のない状態を維持し、平和を継続するには平和の体験も必要です。日本の候補者は紛争しか知らない人たちが思い描くことのできない平和な生活、そのありがたさ、それを維持するために必要な譲歩や争いを避けながら問題を解決する手段を知っています。

ロータリアンは多くの人とつながりを持ち、国際的な会合に出席する機会も多いと思います。ぜひ潜在的な候補者やつながりのありそうな出席者が集まる場を活用し、平和と紛争解決の分野で将来のリーダーとなる人材を探し、さらなる飛躍へのきっかけとしてこのプログラムにご参加いただけるようにご支援ください。

なお、国際ロータリー日本事務局で無料のパンフレット (資料番号 084) が入手できます。申請書 (資料番号 083) は国際ロータリーのウェブサイト www.rotary.org をご覧ください。英語版の申請書をロータリー財団へ 7 月 1 日までに提出します。地区の参照用には日本語版も利用できます。

注* 2 つの大学で一つのロータリー平和センター



©Alyce Henson / Rotary International